

策にも取り組みます。障害者福祉は、ノーマライゼーションの理念の下、障害者自立支援法に基づく福祉サービスの提供や、精神障害者小規模作業所などの運営により、自立支援と社会参加を促進します。

### (5) 地域福祉の推進

町民参加型の地域福祉計画の策定を進め、福祉意識の向上に努めるとともに、社会福祉協議会、民生委員・児童委員やボランティアなどの町民組織との連携強化を図り、自治会組織や精神保健ボランティアの育成・活動支援、公民館等拠点機能の充実に取り組み、お互いが支えあう福祉のまちな実現に努めます。

### (6) 社会保障制度の運営

国民健康保険事業、介護保険事業、障害者福祉事業等の社会保障制度は、誰もが生きていくうえで必要な支援を、国民全体で支える相互扶助の仕組みであり、一人ひとりの理解と協力と応分の負担が必要で、このため制度の普及・啓発、制度改正への適切な対応、保健・福祉事業の充実による財政運営の健全化に取り組みます。

## 3 「時代に挑戦し、活力ある地域産業を創ろう」

地域特性を活かした産業振興は、定住人口の維持や地域の再生に大きく影響し、町全体の活性化に直結します。

事業者自身の「やる気」を基本に、その熱意と創意工夫を支援する積極的な産業政策を推進します。農林業分野においては、環境保全を前提に消費者ニーズを満たす市場競争力の高い商品価値の創造と多様な販売戦略の構築に取り組みます。また、町が設立した第3セクター（鬼北町農業公社・日吉農林公社・森の三角ぼうし・日吉農産地）の将来方向、棲み分け、連携についての検討を行います。近永アルコール工場跡地の活用や集客力の高い拠点整備を進め、地域資源を活用した商工業・観光の活性化に取り組みます。

こうした取組を通じて、経済発展と自然環境との両立、地域の再生を念頭において、柔軟な発想と独創的な英知を結集し、事業者や関係機関とともに持続的で活力ある地域産業の発展を目指します。

### (1) 農業の振興

本町の中山間地域の特性を活かした基幹作物（米、野菜、果樹、畜産）の生産振興対策を関係機関

連携の下、積極的に推進します。時代に即応した高い市場競争力を持つ農業生産体制の強化に向け、認定農業者と新規就農者の育成、戦略的作物の生産振興、集落営農の促進、新たな流通システムの構築、農林産物直売所の拡充、ため池改良、農地・水や棚田保全などの生産基盤の整備、バイオマスエネルギーの研究等に取り組みます。



農業公社

また、農業の多面的機能の活用として、地理情報システム（GIS）による情報提供、市民農園の運営などグリーンツーリズム（滞在型農業体験）等の促進に努めます。

### (2) 林業の振興

森林整備地域活動支援交付金事業、森林総合整備事業等により、計画的かつ適正な森林施業を実施、それぞれの機能に応じた森林資源の整備に努めます。

林業振興の一体化に向け、日吉森林組合と南予森林組合の合併を促進します。林道・作業道の整備等により、生産コストの低減に努め、公共施設などへの町産材の利用促進と、特用林産物の生産振興を図ります。また、「木の文化」の普及と森林の公益的機能の活用にも取り組みます。



林道の整備

### (3) 商工業の振興

近年の相次ぐ大型店舗の進出等により、町内の商店街は大変厳しい状況下にあります。引き続き商工会組織の育成強化に努めます。地域経済の活性化は就労機会の確保が重要で、近永アルコール工場跡地の再開発が起爆剤となるような商工業の振興策を目指します。そのため、今年度も引き続き情報の収集・発信に重点を置き常に行動が起こせる体制を堅持します。